

第6回「総合的な学習の時間」

探究計画書兼報告書について



芝浦工業大学柏中学高等学校

本時の内容

1. LIFEログ
2. 探究計画書兼報告書について
3. RefNaviについて

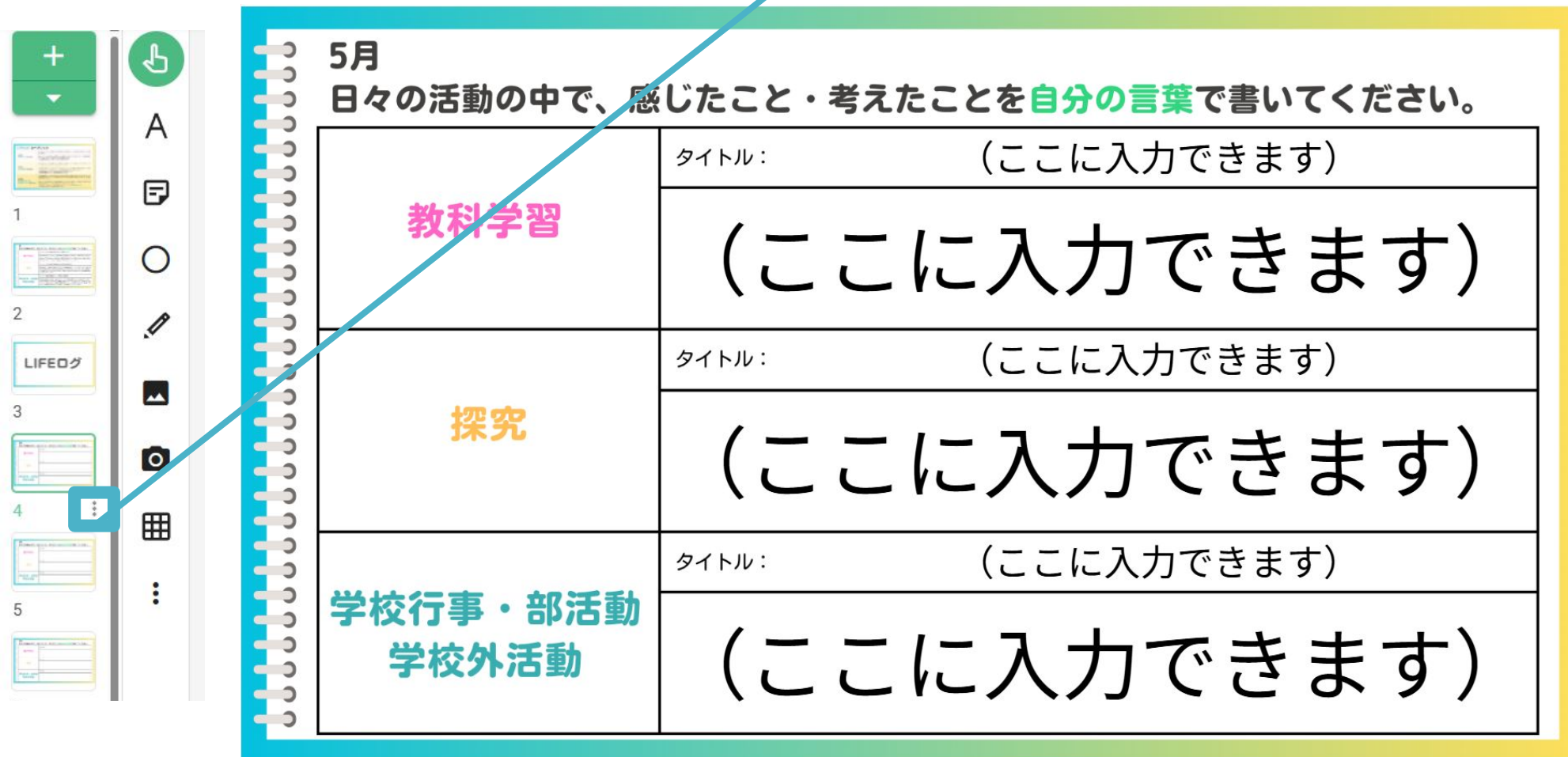
本時の内容

1. LIFEログ
2. 探究計画書兼報告書について
3. RefNaviについて

LIFEログの実施イメージ

足りない場合は「複製」して自分で追加する

「月末に3つの欄を完成させる」ために、「毎回の授業で10分程度」の時間をとる



5月 日々の活動の中で、感じたこと・考えたことを自分の言葉で書いてください。	
教科学習	タイトル: (ここに入力できます) (ここに入力できます)
探究	タイトル: (ここに入力できます) (ここに入力できます)
学校行事・部活動 学校外活動	タイトル: (ここに入力できます) (ここに入力できます)

本時の内容

1. LIFEログ
- 2. 探究計画書兼報告書について**
3. RefNaviについて

現在地

現時点では、以下のところまで

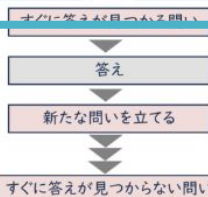
(1) テーマ設定



(1) テーマ設定

探究テーマを設定する。

(2) 情報の収集



(2) 情報の収集

探究テーマに関する先行研究を調べ、「問い」を立てる。

(3) RQの設定

「リサーチクエスト+仮説」
(課題の設定)

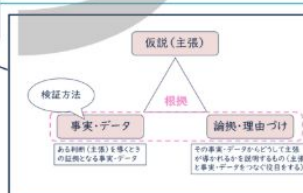
RQ

仮説

(3) RQ(リサーチクエスト)の設定

「問い」をもとに、リサーチクエストを立てる。

(4) 仮説の設定



(4) 仮説の設定

1. リサーチクエストに対して「仮説」を立てる。
2. 仮説検証のための検証方法を検討し、計画する。

2. テーマ設定



(1)探究テーマを決めよう！ STEP1

「探究テーマ」を決めるために、STEP1～4までの活動を行う

(1) 探究テーマを決めよう！

【探究テーマ】

これから行う探究活動のテーマを決めよう。まずは、それぞれが考えたテーマ案をチームで共有し、チームとしてどのような探究テーマを設定して、共同探究を行っていくのかを書きましょう。現時点で設定したものを記し、変更になった際には、更新していきましょう。

(探究計画兼報告書には最終決定したものを入力します)

例

テーマ	鳥取県の公共交通機関の維持について
キーワード	公共交通, 人手不足, 観光, 過疎化
選んだ理由	鳥取県のバス路線の廃止について新聞で読み、公共交通の維持に興味を持った。また、公共交通はモードやルート、時刻の変更などさまざまな手を加えることで、利用者を増やせる可能性があるため、鳥取県の公共交通の維持につながる取り組みについて探究したいと考えた。大学では公共交通政策について学び、自分の将来の仕事にもつなげたい。

テーマ	
キーワード	
選んだ理由	

(月 日 現在)

STEP1 興味関心調査フォームを踏まえ、 「印象に残った言葉」をまとめてみよう

★上記の表を記入する際のポイント

(STEP1)中1での探究やLIFEログを踏まえ、「印象に残った言葉」をまとめてみよう

印象に残った言葉	選んだ理由
(例)公共交通機関	新聞で鳥取県のバス路線廃止について知り、公共交通が人々の生活に大きく関わっていると感じたため、どのように維持できるのか調べてみたいと思った。

STEP2

STEP1で挙げた言葉から関連する情報を集めよう

STEP1

興味関心調査フォームを踏まえ、
「印象に残った言葉」をまとめてみよう

★上記の表を記入する際のポイント

(STEP1)中1での探究やLIFEログを踏まえ、「印象に残った言葉」をまとめてみよう

印象に残った言葉	選んだ理由
(例)公共交通機関	新聞で鳥取県のバス路線廃止について知り、公共交通が人々の生活に大きく関わっていると感じたため、どのように維持できるのか調べてみたいと思った。

STEP2

STEP1の言葉から関連する情報を
集めながら、探究活動のテーマとし
て取り上げてみたい内容を表す言葉
を挙げてみましょう

(STEP2)上記の言葉から関連する情報を集めながら、探究活動のテーマとして取り上げてみたい内容を表す言葉を挙げてみましょう

テーマにしてみたい言葉	(例)公共交通機関,地域,コミュニティー,まちづくり,観光
-------------	-------------------------------

STEP3

STEP2で挙げた言葉から最も自分が興味・関心を持てる言葉を挙げよう

STEP2

STEP1の言葉から関連する情報を集めながら、探究活動のテーマとして取り上げてみたい内容を表す言葉を挙げてみましょう

(STEP2)上記の言葉から関連する情報を集めながら、探究活動のテーマとして取り上げてみたい内容を表す言葉を挙げてみましょう

テーマにしてみたい言葉	(例)公共交通機関, 地域, コミュニティー, まちづくり, 観光

STEP3

STEP2の言葉の中から、最も自分が興味・関心を持てる言葉を「テーマの中心となる言葉」として挙げ、それに関連する言葉を複数書いてみよう

(STEP3)上記で挙げた言葉の中から、最も自分が興味・関心を持てる言葉を「テーマの中心となる言葉」として挙げ、それに関連する言葉を複数書いてみよう

例

テーマの中心となる言葉	公共交通機関
関連する言葉	バス, 鉄道, 飛行機, 人手不足, 利用者の減少, 観光列車, 過疎化, 赤字路線, 旅行, 特徴のある路線, 混雑, 免許返納, 高齢化, 買い物, 通院, 通学

テーマの中心となる言葉	
関連する言葉	

2. テーマ設定

STEP4

探究したいテーマが決まったら、以下の問いに答えて、内容を深めましょう

STEP3までを踏まえ、 探究テーマを決めよう

(STEP4)上記の内容をもとに、「テーマ」「キーワード」「選んだ理由」を考えます。下記のポイントを踏まえて、最上部の【探究テーマ】の表に記入しましょう。

<テーマのポイント>

これまで、習い事や部活動などで、多くの選択肢の中から自分で「決める」経験をしてきたはずですが

- 探究テーマも同様に、「自分で決める」という姿勢を大切にしましょう
- 期日を設定し、その期限までに自分でテーマを決定しましょう
- 一度決めた探究テーマも、活動を進める中でよりよいものが見つかれば、変更しても構いません

<キーワードのポイント>

- キーワードとは、その文などを理解するためにカギとなる「重要な語句」

<理由のポイント>

探究したいテーマが決まったら、以下の問いに答えて、内容を深めましょう

あなたの探究したい内容は「世の中の人」「社会」「自然」などどのように関わっていますか？

(例)鳥取県の公共交通は、地域に住む人の移動手段として、通学や買い物、高齢者の生活を支える大切な役割があります。バス路線がなくなると生活が不便になり、地域の活気が失われる可能性もあるため、社会全体に関わる問題だと考えています。

その内容を探究することで、毎日の学習や学校生活、将来の生き方に影響を及ぼすものがありますか？

(例)公共交通について調べることで、社会のしくみや地域の課題について深く考える力が身につくと思います。また、将来は公共交通に関わる仕事に就きたいと考えているため、今の学びが将来の進路や生き方につながると考えています。

本時の活動

各個人で行った探究ノート(1)の考えをチームで共有する

(1)テーマ設定



(1)テーマ設定

探究テーマを設定する。

(2)情報の収集



(2)情報の収集

探究テーマに関する先行研究を調べ、「問い」を立てる。

(3)RQの設定

「リサーチエスチョン+仮説」
(課題の設定)

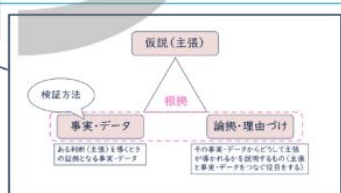
RQ

仮説

(3)RQ(リサーチエスチョン)の設定

「問い」をもとに、リサーチエスチョンを立てる。

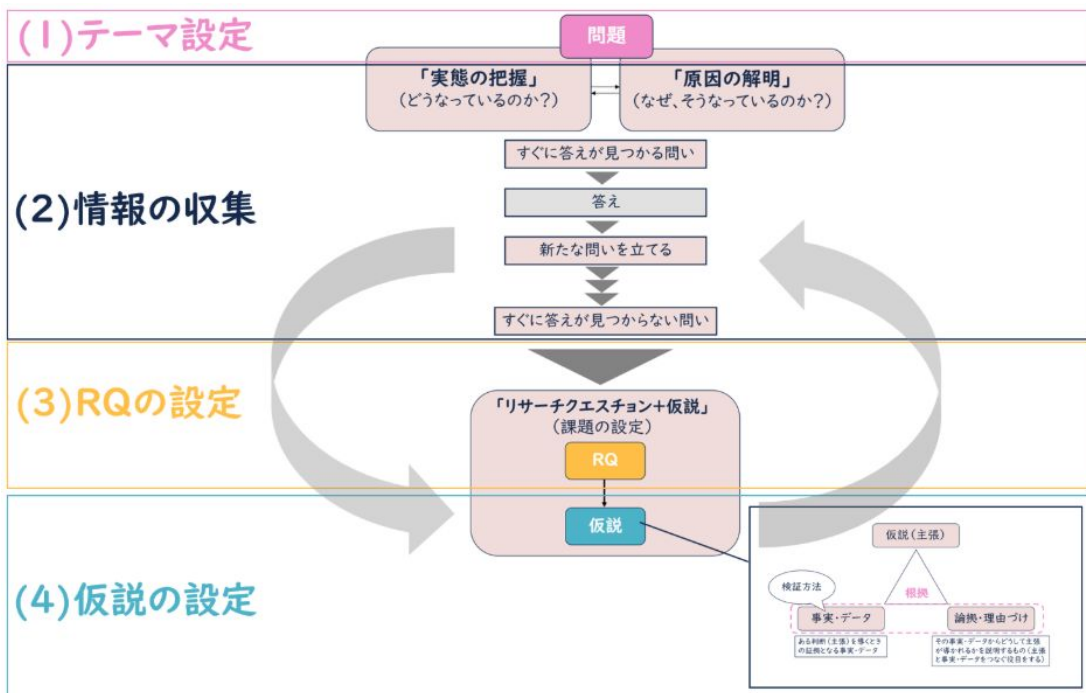
(4)仮説の設定



(4)仮説の設定

1. リサーチエスチョンに対して「仮説」を立てる。
2. 仮説検証のための検証方法を検討し、計画する。

計画を立て、「探究計画書兼報告書」にまとめる



(1) テーマ設定

探究テーマを設定する。

(2) 情報の収集

探究テーマに関する先行研究を調べ、「問い」を立てる。

(3) RQ(リサーチクエスト)の設定

「問い」をもとに、リサーチクエストを立てる。

(4) 仮説の設定

1. リサーチクエストに対して「仮説」を立てる。
2. 仮説検証のための検証方法を検討し、計画する。

調査を実施して、仮説を検証する。

調査結果をもとに分析・検討・考察し、まとめる。

報告

2. 探究計画書兼報告書について

今後の流れ

下記の内容をまとめた報告書を「チームで1枚」作成する

- (1) 探究テーマ
- (2) 問題の背景
- (3) 目的・意義
- (4) 研究方法
- (5) 結果
- (6) 考察・結論
- (7) 今後の展望

9/8まで

ここまでの内容を

9/8探究計画報告会

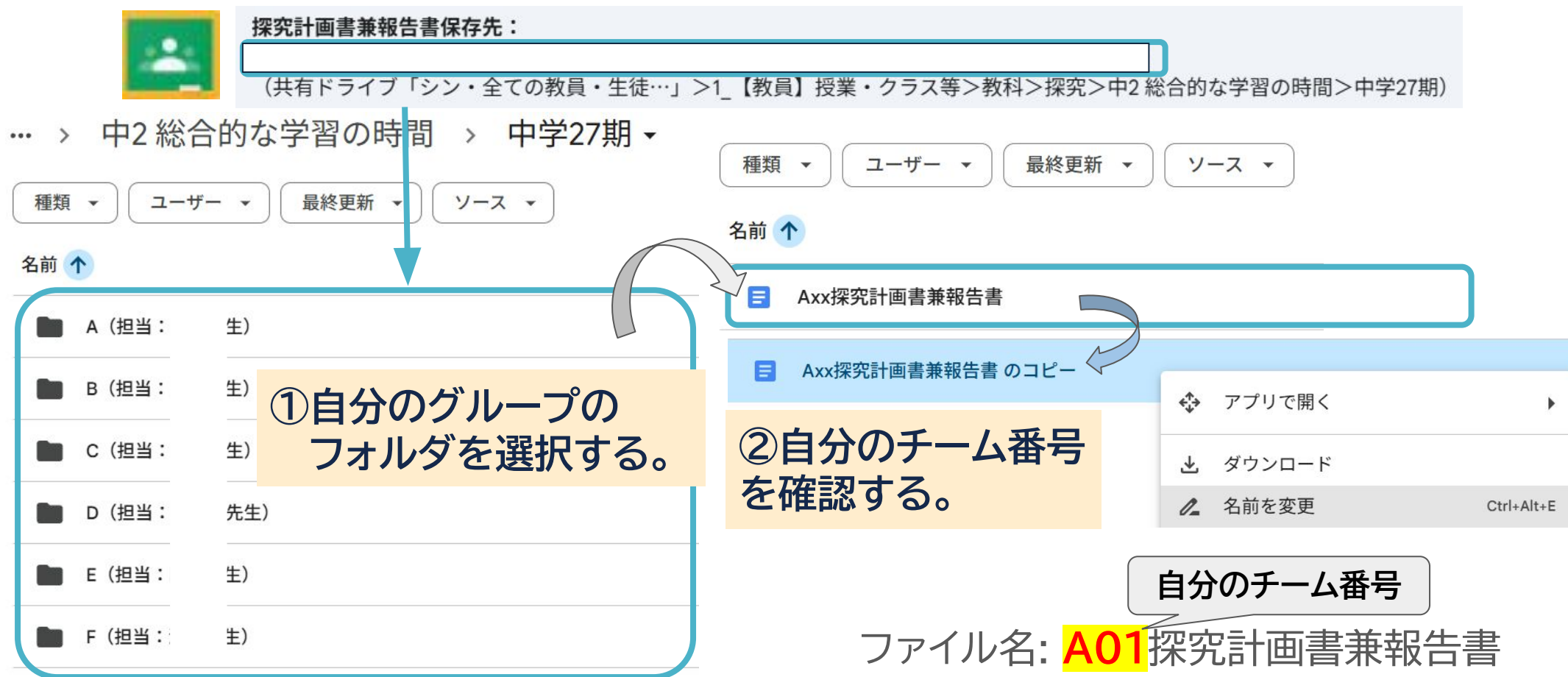
1月中旬まで

中学27期 総合学習		探究計画書兼報告書
チーム番号	探究者氏名	
※チームメンバー全員の氏名を記入		
具体的な計画・実施・まとめを記録するシートです。一つの計画の実施が終わったあとで、さらに新しい計画を実施する場合には、その都度、このシートに記入します。		
(1) 探究テーマ		
(2) 問題の背景 (動機やテーマについての先行研究、一般的な理解など)		
(3) 目的・意義		
①リサーチエスチョン		
②意義		
③仮説(現段階でリサーチエスチョンに対してどのような答えがあると予想しているか)		

2. 探究計画書兼報告書について

「探究計画書兼報告書(=チーム1ファイル)」の作成

チームの全員で「探究計画書兼報告書」の保存場所を確認しましょう。



探究計画書兼報告書保存先：
(共有ドライブ「シン・全ての教員・生徒…」>1_【教員】授業・クラス等>教科>探究>中2 総合的な学習の時間>中学27期)

… > 中2 総合的な学習の時間 > 中学27期 ▾

種類 ▾ ユーザー ▾ 最終更新 ▾ ソース ▾

名前 ↑

①自分のグループのフォルダを選択する。

②自分のチーム番号を確認する。

自分のチーム番号

ファイル名: **A01**探究計画書兼報告書

The screenshot shows a Google Drive interface. At the top, a breadcrumb path is displayed: 共有ドライブ「シン・全ての教員・生徒…」>1_【教員】授業・クラス等>教科>探究>中2 総合的な学習の時間>中学27期. Below this, a list of folders is shown, each with a folder icon, a label (A through F), and a role (e.g., 担当: 生). A blue arrow points from the breadcrumb path to the folder list. A yellow box with the text '①自分のグループのフォルダを選択する。' is placed over the folder list. Another blue arrow points from the folder list to a specific folder named 'Axx探究計画書兼報告書'. A second yellow box with the text '②自分のチーム番号を確認する。' is placed over this folder. A third blue arrow points from the folder name to a context menu that appears when the folder is right-clicked. The menu options are: アプリで開く, ダウンロード, and 名前を変更 (with a keyboard shortcut Ctrl+Alt+E). A yellow box with the text '自分のチーム番号' is placed over the folder name. At the bottom, the file name is shown as 'ファイル名: A01探究計画書兼報告書', where 'A01' is highlighted in yellow.

2. 探究計画書兼報告書について

探究ノート「日々の活動記録」について

本日の授業から、毎回、活動記録は書くこと

中学27期
(中2総合学習)

探究ノート

チーム番号		クラス	2 -	番号		氏名	
共同探究者							

↑ チームメンバー全員の組番号と氏名を記載 (例: A01 芝浦 太郎 B20 柏 花子)

【日々の活動記録】 (①を授業開始時に、②③を授業終了時に記入)

日付	活動記録 ①本日の予定・目標 ②本日の活動内容 ③次に行うこと、次までに行うこと
(例) 5/2	①本日の予定・目標 ・「公共交通機関」について基本的な情報を集める ・鳥取県のバス路線の現状を調べる ②本日行ったこと ・インターネットで鳥取県のバス路線の廃止についての記事を読んだ ・公共交通の役割や問題点について簡単にまとめた ③次に行うこと、次までに行うこと ・バス路線が廃止される理由を詳しく調べる ・他の地域の取り組み(成功例)についても調べる

★作成のポイント★

毎回、活動記録は必ず書く！

①本日の予定・目標

②本日の活動内容

③次に(次までに)行うこと

授業開始時

授業終了
10分前

個人でまとめるワークシートで、
その他の使い方は自由です。

本時の内容

1. LIFEログ
2. 探究計画書兼報告書について
3. RefNaviについて

RefNaviとは

RefNavi(レフナビ)は、探究学習での情報収集を支援する無料のWebサービス

- ❑ 出典の入力がとっても簡単！
- ❑ 一人ひとりの情報収集の状況を見える化し、教員が助言
- ❑ 生徒自身も進み具合を把握し、振り返ることができる
- ❑ 集めた情報を教員や生徒同士で共有することができる

3. RefNaviについて



ログイン方法

以下のSTEPで進もう！

STEP1

RefNaviのページへ



こちらをクリック

STEP2

このページを「ブックマーク」する
Googleでログイン(学校アカウントで)



 Googleでログイン

 Microsoftでログイン

登録された情報数：24,184

ログイン方法

以下のSTEPで進もう！

STEP3

学校アカウントを選択



アカウントを選択してください

[「refnavi.net」](#) に移動



STEP4

「児童・生徒」を選択
「グループコード」は先生の指示に従う

先生か児童生徒のどちらか選んでください。

☒ 児童・生徒

☐ 先生

グループコード：

RefNaviに入る

・児童生徒の場合、担当の先生が発行する「グループコード」を入力してください。

・先生の場合、「利用申し込み」すると発行される学校コードを入力します。

 [利用申し込み](#)

 [お問い合わせ](#)

3. RefNaviについて

ホーム画面でできること



③ホーム画面



The screenshot shows the RefNavi home screen. It features a table with columns for 'No.', 'Name', 'Age', 'Sex', 'Height', 'Weight', 'Blood Pressure', 'Heart Rate', 'Respiratory Rate', 'Temperature', 'Pulse', and 'SpO2'. The table contains several rows of data, with some rows highlighted in green. To the right of the table is a sidebar menu with various options like 'Home', 'Search', 'Add', 'Edit', 'Delete', 'Print', 'Export', and 'Import'.

3. RefNaviについて

資料の登録方法(1つ登録してみよう！)



The screenshot displays the RefNavi website interface. On the left, the RefNavi logo is visible with the tagline "Better Information, Better Inquiry". On the right, a navigation menu includes links for "ホーム" (Home), "資料の登録" (Record Registration), "資料の検索" (Record Search), and "お問い合わせ" (Contact Us). The main content area shows a form for registering a new record, with a cursor pointing to the "資料の登録" link in the menu. Below the form, there is a section titled "※はじめての方" (For first-time users) with a link to "登録方法" (Registration Method).

④資料の登録

リスト



検索結果	検索日時	検索回数	検索結果
検索結果	2023/10/10	1回	検索結果
検索結果	2023/10/10	1回	検索結果
検索結果	2023/10/10	1回	検索結果
検索結果	2023/10/10	1回	検索結果
検索結果	2023/10/10	1回	検索結果
検索結果	2023/10/10	1回	検索結果
検索結果	2023/10/10	1回	検索結果
検索結果	2023/10/10	1回	検索結果
検索結果	2023/10/10	1回	検索結果
検索結果	2023/10/10	1回	検索結果

⑥整理する（1） リスト